

アレルギー大学ベーシックプログラム

教育保育現場では、食物アレルギーの子どもへの対応が迫られています。しかし各大学の授業において、食物アレルギーの専門的な講義は、ごわずかしありません。この講座は、現場の専門職の方を対象とした5年間の実績がある「アレルギー大学」のエッセンスを、教育保育現場に就職をめざす学生の皆さんに1日の集中講義でご提供します。

時間割	講座名	講師
9:00~10:30	アレルギーの基礎医学	下条 直樹
10:40~12:10	アレルギーの食品栄養学	若林 あや子
13:10~14:40	アナフィラキシーとその対応	上山 千華、須藤 綾子
14:50~15:50	保育園・学校におけるアレルギー対策	鈴木 修一
16:00~16:30	ベーシックプログラム修了認定試験	

下条 直樹先生

千葉大学大学院 医学研究院小児病態学 教授



食物アレルギーは社会的にも大きな課題となっています。子ども達を取り巻く多くの職種の理解が進むことが大変重要です。この講座で、アレルギーの基本から現場での対応のアウトラインを学ぶことができます。若いみなさんの参加を待っています。

鈴木 修一先生

国立病院機構 下志津病院 小児科・アレルギー科



食物アレルギーがあることで、周囲の理解が得られず、食生活だけでなく精神的な負担を抱える方が増えています。このプログラムを通して、どのように支援することができるのかについて、集中的に学んでいただければと思います。

若林 あや子先生

日本医科大学 微生物学 免疫学教室 助教



食物アレルギーは子どもに多いため、教育保育現場における理解と適切な対応が必要です。食物を食べることなぜアレルギー反応が起きるのか。これから現場に出て活躍する学生のみなさんに、ぜひ学んでいただきたい内容です。次世代の教育保育を担う若いみなさんの参加をお待ちしています。

<参考テキスト> 当日販売もあります。

「食物アレルギーの基礎と対応」

販売価格3,000円



<修了認定証書>

修了条件: 全講座を受講し、修了認定試験を受けることで修了認定証書が授与されます。

<お申し込み方法>

千葉アレルギーネットワークHPより「アレルギー大学ベーシックプログラムお申込み」をクリック⇒必要事項をご記入の上、送信してください。[受講料は当日会場でのお支払いとなります。]

<ベーシックプログラム受講者の特典>

ベーシックプログラムを受講された方が、アレルギー支援ネットワークの開催する「アレルギー大学」を受講する場合、アレルギー大学の基礎講座修了とみなし、初級講座からの受講が認められます。

(修了認定証書を取得した次の年より3年間有効です。)